

総社市(岡山県)の一体的実施

平成23年7月1日事業開始

ハローワーク内に「就労支援ルーム」を開設し、市とハローワークによる生活困窮者、障がい者、日系外国人等に対する一体的支援等を実施。

市

自立支援に向けた相談、
通訳業務等の実施



国

職業相談、職業紹介、
カウンセリング等の実施

① 事業内容

- ・市とハローワークの担当で「就労支援チーム」を結成し、生活保護受給者、障がい者、日系外国人等に対する就労支援を実施(個々の利用者に応じた「就労支援プラン」を策定)
- ・その他、心理カウンセリング等の「心の相談」なども実施

② 協定・事業計画

- ・総社市長とハローワーク総社所長の間で協定(*)を締結
 - ・数値目標を盛り込んだ事業計画を総社市とハローワーク総社の間で策定
- * 本協定は、緊密な相互連携と協働に基づく就労支援を実施することにより支援対象者の早期再就職による経済的自立の実現を図ることを規定

③ 運営協議会

- ・総社市職員、ハローワーク総社職員をメンバーとする運営協議会を設置

ハローワーク内の「就労支援ルーム」で、市と国の協働で「就労支援チーム」を構成し、付き添い型の綿密な支援を実施。福祉から就労への支援を実現。

(1) 実施体制

市

- ・ 自立支援推進員 1 名を配置
- ・ 通訳（ポルトガル語） 1 名を配置

国

- ・ 就職支援ナビゲーター 3 名、職業相談員 1 名を配置
- ・ 職業紹介端末 3 台を配置

※ 加えて、就職支援ナビゲーター 1 名が「障がい者千人雇用センター」への巡回相談を実施

(2) 事業目標と取組状況

主な支援対象者	平成29年度事業目標	平成29年9月末事業実績
生活保護受給者 児童扶養手当受給者 住宅支援給付受給者	◇支援対象者数 150人 ◇就職率 60%	◇支援対象者数 108人 ◇就職率 62.0%
	(参考) 平成28年度目標 ◇支援対象者数 150人 ◇就職率 60%	(参考) 平成28年9月末事業実績 ◇支援対象者数 97人 ◇就職率 60.8%
障がい者	◇支援対象者数 100人 ◇就職率 60%	◇支援対象者数 87人 ◇就職率 56.3%
	(参考) 平成28年度目標 ◇支援対象者 100人 ◇就職率 60%	(参考) 平成28年9月末事業実績 ◇支援対象者数 98人 ◇就職率 57.1%
日系外国人等	◇支援対象者数 70人 ◇就職率 50%	◇支援対象者数 24人 ◇就職率 37.5%
	(参考) 平成28年度目標 ◇支援対象者 70人 ◇就職率 50%	(参考) 平成28年9月末事業実績 ◇支援対象者 31人 ◇就職率 61.3%

一体的実施事業による就職成功例

生活保護者等に対する就労支援

男性：24歳 生活保護受給及び児童扶養手当受給者
希望職種：接客、調理

○ 抱える課題

- 子どもが1歳で保育園へ預けているため、日曜、祝日の休みを希望。
- 経験した職種（介護、販売）では、休日が折り合わない。

○ 支援内容・ポイント・経過

- 未経験ではあるが、調理師資格を活かした就職を提案。
- 休日の条件に合った求人を提供のうえ、事業主に対しては特定求職者雇用開発助成金（母子家庭の母）を説明し、採用意欲を促した。

○ 結果 ※支援期間2か月

- 保育園の調理職でのパート社員採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

- 休日の条件を最優先に職種転換を提案し、特開金を活用した事業主支援の実施が功を奏した。

日系外国人に対する就労支援

女性：40歳 ブラジル国籍（永住者）在職者
希望職種：軽作業

○ 抱える課題

- 幼い子供がいるため勤務時間等の就労条件に制約あり。
- 在職中だったが、配属部署変更に伴う就労時間の変更を余儀なくされるため転職を希望していた。

○ 支援内容・ポイント・経過

- 市の自立支援員（通訳）と就職支援ナビゲーターによる相談の中で、求職条件の再整理や理解を促進
- 希望条件踏まえ、求人開拓員を加え求人開拓を実施。
- 市の自立支援員（通訳）、就職支援ナビゲーターと共に経歴を聴き取り日本語に翻訳、履歴書作成支援を行う。

○ 結果 ※支援期間1か月

- 帽子製造会社 検品他雑務 正社員の採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

- 市の自立支援員（通訳）と協働することにより、本人の希望等の正確な理解、応募書類作成支援が可能となり就職に結びついた。
- 求人開拓員が同行したことで求人開拓が円滑に行われた。

一体的実施事業による就職成功例2

障害者に対する就労支援

男性：40歳（精神障害者）

希望職種：事務

○ 抱える課題

- ・2年前までは一般就労していたが、うつ病になり一般就労が困難となる。

○ 支援内容・ポイント・経過

- ・千人雇用センターの紹介で就労移行支援事業所へ通所し就労に向けた準備を実施。
- ・平成28年9月に一体的支援の対象者となる。
- ・障害者面接会に積極的に参加した。障害者トライアル雇用による事業主支援を実施。

○ 結果 ※支援期間6か月

病院の事務職として、フルタイム契約社員での採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

千人雇用センター、就労移行支援事業所、ハローワーク3者の連携がうまくできたこと、障害者トライアル雇用による事業主支援ができたことが功を奏した。

障害者に対する就労支援

男性：44歳（精神障害者・そううつ病）

希望職種：特になし（責任を問わない、利益を強く求めない業務）

○ 抱える課題

- ・A型就労から一般就労を目指す。業務遂行が困難と感じると自己判断ですぐ退職する。

○ 支援内容・ポイント・経過

- ・平成28年3月支援対象者となる。
- ・本人の希望で事務職で採用になったが、数日で業務遂行が困難と感じ本人は退職しようとした。ハローワーク、千人雇用センターと事業所との連携のもと、他の職種を打診し現在も継続している。

○ 結果 ※支援期間11か月

食品製造会社の構内作業職として期間社員採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

ハローワークと千人雇用センターとの連携により求職者のサポート体制が構築された。事業主の雇用率確保、特開金による事業主支援により、事業主の柔軟な対応があり職種の変更ができた。

総社市(岡山県)の一体的実施

平成24年4月2日事業開始

市が総社市社会福祉協議会に委託して、障がい者の就業・生活等に対する支援を実施



① 事業内容

- 就職支援ナビゲーターによる求人開拓や職業相談、職業紹介等を巡回して行う
- 障がい者の生活習慣、健康管理、金銭管理など日常生活に関する相談を行う
- 就職活動のアドバイス、求人情報提供、職場実習のあっせん、職場定着指導等を行う
- 職業訓練施設・特別支援学校・関係機関との連携調整を行う
- 心理カウンセリング等の「心の相談」を行う。また、医療機関との連携により的確なアドバイスを行う

② 障がい者千人雇用センターの構成

- 障がい者の就業・生活等支援の実務経験者・・・常勤 (社協費)
- 障がい者の就業・生活等支援の実務経験者・・・週2日 (社協費)
- 看護師・産業カウンセラーの資格を有し、障がい者の訪問支援実務経験者の就職支援ナビゲーター・・・毎週水・金曜日(国費)

市と国は、協定により障がい者等の支援対象者に対して綿密な支援を実施している。その中で、特に障がい者等の就業・生活支援のニーズが高まる中、市の依頼により、ハローワークは専門相談員の巡回相談により、センター機能の充実を図る。

総社市(岡山県)の一体的実施 ～「障がい者千人雇用」への取組～

市の目標である「千人の障がい者が就労できること」を目指す「障がい者千人雇用」施策の実現への取組

障がい者ワークわく そうじゃ就職面接会

障がい者雇用の一層の促進を図るためには、障がい者自身の職業的自立意欲の喚起と事業所の理解と認識を深めることが重要である。このため、障がい者雇用の理解のある事業所が一同に会する機会を設けることにより、障がい者の就職促進に資することを目的として開催した。

主催：総社市

日時：平成28年12月14日(水)

共催：岡山労働局／ハローワーク総社／総社地区雇用開発協会／総社商工会議所

場所：総社市総合福祉センター

●独自の取組

就労継続支援事業所も参加し、就労意欲のある障がい者の能力に応じた就労内容の選択肢を準備した。
また、障がい者支援関連施設の関係者と参加事業所との情報情報交換できる環境を準備した。

障がい者を激励する

田中 博 総社市副市長



●参加事業所等 (内訳)	13社 (20社)
・一般事業所	7社 (12社)
・就労継続支援A型	6社 (7社)
・就労継続支援B型	0社 (1社)

※ () は昨年度の数値

●参加障がい者数	25名 (28名)
・身体障がい者	6名 (6名)
・知的障がい者	5名 (7名)
・精神障がい者等	14名 (15名)
●障がい者支援施設関係者	6名 (4名)
●就職者数	4名 (7名) ※ () は昨年度の数値

総社市新規大学卒業者等就職面接会

県内の大学生等の就職状況は5年連続で90%を超える高水準となっていますが、近年は早期離職が問題となっており、企業理解、仕事理解が重要となっています。また、わが国では少子高齢化が進み、若年労働力の確保困難から産業や地域の活性化への影響が懸念されており、本市においても例外ではありません。このため、市内産業の成長を支え、未来の社会を担っていく若者の就職情報収集の場として、市内企業との出会いの場として総社市主催で就職面接会を開催することとしました。

主催：総社市
共催：ハローワーク総社／総社地区雇用開発協会／総社商工会議所／総社吉備路商工会

日時：平成29年8月9日(水)13時30分～15時30分
場所：総社市総合福祉センター3階大会議室



●参加事業所等22社(20社)

建設業・・・2社(3社)
製造業・・・7社(6社)
卸小売業・・・3社(2社)
金融業・・・1社(1社)
飲食・生活関連・・・2社(3社)
医療・福祉業・・・7社(5社)

●参加者数 24名(23名)

●面接件数 79件(46件)

●出身大学等の数
国公立大学・短大 3校(3校)
県内私立大学・短大 5校(5校)
県外私立大学・短大 2校(3校)
専修・各種学校 0校(1校)
※上記のほか無回答あり

●就職内定者数 集計中

総社市主催による大卒等面接会は平成24年度から実施。
数値の()は前年度数値。

総社市(岡山県)とハローワークの協働事業 ～地域活性化の取組～

総社市産業事情説明会

企業にとって、少子高齢化が進み、新規学校卒業者の安定的採用・人材育成が重要な課題ともなってきたところである。企業における新規学校卒業者の採用計画等については、厳しい状況にあり、本市においても例外ではない。このため、直接生徒に指導していただく先生方を対象として、総社地域の特色及び働く職場の事情についてより理解を深めていただき、総社市内企業の採用担当者との情報交換の場としての産業事情説明会を平成25年度から総社市は主催している。

主催：総社市、総社地区雇用開発協会
共催：岡山労働局、ハローワーク総社、総社商工会議所

日時：平成29年7月25日（火）10時～12時
場所：総社市総合福祉センター3階 大会議室



あいさつをする 片岡聡一 総社市長

参加事業所 19社

参加高校 24校

総社市(岡山県)とハローワークの協働事業

～地域活性化の取組～

総社市新規高卒者等就職フェア

少子高齢化の進展に伴い、若年労働力の確保困難から産業や地域の活性化への影響が懸念されており、総社市においても例外ではありません。

このため、活力ある総社市を目指し、将来を担っていく若者が希望を持って前進できるよう、また、総社地域の経済の発展を担う企業が人材を確保することができるよう、総社市主催で新規高卒者を対象とした就職面接会を開催することとしました。

日時：平成28年11月9日(水) 13時30分～15時00分
場所：総社市総合福祉センター3階 大会議室

主催：総社市
共催：岡山労働局、ハローワーク総社、総社地区雇用開発協会、総社商工会議所、総社吉備路商工会

清水商工会議所会頭のあいさつ



●参加事業所等 22社(20社)



●参加者数 14名(23名)

●就職内定者数 2名(1名)

総社市主催による高卒等就職フェアは平成24年度から実施。今回で4回目の実施。数値の()は前年度数値。

協働事業「総社市パート就職面接会」を実施

地域経済の発展を担う企業におけるパート労働者の人材確保

【課題・目的】

総社市内のパート雇用については、業種によっては、慢性的な人手不足状況となっており、企業側から人材確保への取組が強く要望されています。

こうした中で、企業への人材確保と総社市内におけるパート労働者の掘り起こしを目的として実施しました。

【実施概要】

パート就労を希望する求職者を対象に総社市内及び総社地区雇用開発協会の参加事業所の求人募集へのマッチングとしてパート面接会を実施。

日時：平成28年9月2日(金)13:30～15:00

場所：総社市総合福祉センター3階大会議室

主催：総社市

共催：岡山労働局、ハローワーク総社、総社地区雇用開発協会、総社商工会議所、総社吉備路商工会



あいさつをする 片岡聡一 総社市長



【結果】

- ◆参加企業 13社 (20社) ◆参加求職者 40人 (48人)
- ◆採用状況 9名 (6名)

※数値の () は前年度数値。

【役割分担】

【総社市】

- ・参加企業の募集
- ・会場の確保・事前準備
- ・市民への周知
(HP掲載、ポスター、チラシ作成、新聞折り込み)
- ・当日の運営等

【岡山労働局及びハローワーク総社】

- ・求職者への周知
(近隣ハローワークへの周知依頼含む)
- ・求人確保
- ・当日の運営及び事後の結果把握等

総社市主催により平成24年度から実施

総社市（岡山県）とハローワークの協働事業 ～地域活性化の取組～

そうじゃ高年齢者・企業合同就職面接会 &就職サポートセミナー

（目的）

高年齢者を雇用したい企業と就職したい高年齢者が面接を通じ、複数企業へのアプローチできる機会を創出し、高年齢者の雇用の創出を促進できる場をつくることを目的としています。

（主催）総社市生涯現役促進協議会

（共催）岡山労働局、ハローワーク総社

日時：平成29年3月14日（火）13時30分～16時

場所：総社市総合福祉センター3階 大会議室

参加事業所：16事業所

参加求職者：68名

就職者数：3名



押野りか社会保険労務士によるセミナー



平野保健福祉部長のあいさつ



面接ブース1



面接ブース2